



戸塚第一地区

第31号

社会福祉協議会だより

発行日 令和4年4月15日
発行者 戸塚第一地区社会福祉協議会
会長 藁科 文男

4、7、10、1月の年4回発行 原則全戸配布

地域福祉の要に

戸塚第一地区
社会福祉協議会

ホームページ開設

<https://totsuka1syakyo.yokohama>



スマホでこのQRコードから。また、お気に入りへの登録よろしくお願いします。



戸塚第一地区社会福祉協議会のホームページを開設しました。

このホームページには、地区社協をはじめ、地区内の福祉・健康関係団体の情報も掲載し、地域福祉の要となるよう努めてまいります。

まずは、スマホなどにてホームページを閲覧

して頂ければと思います。また、各団体の皆さまには、イベント情報などの情報発信ツールとして、ぜひこのホームページをご利用下さい。ご連絡は、地区社協の役員までお願いします。

ボランティア募集

詳しくはホームページ内のボランティア募集を

ふれあいカフェゼラン：毎月第3月曜日 11:00～12:00 開催時にお茶・お菓子の用意や高齢者の話し相手などを行います。お手伝い出来る方、年齢問わずどなたでも大歓迎。

南戸塚支え合い隊：高齢者宅の障子張替、包丁研ぎ、電球交換など、お手伝いできる方募集。
連絡先(2件とも)：045-865-5960
南戸塚地域ケアプラザ 前田、林



2・3月実施 地区内の自治会・団体へのアンケート結果

高齢化対応、防災関係などに取組みたい

戸塚第一地区ハートプラン推進委員会による、ハートプラン推進に関するアンケートを、2月の連合町内会の会合時に依頼したもので、地区内の自治会町内会と福祉保健関係団体の7団体から回答を頂きました。

その結果、高齢化に伴う諸問題、防災関係、

広報などの取組みに力を入れたい、自治会町内会の情報交換の場、活動の担い手不足が課題となっている事が分かりました。

今後、アンケート結果を参考にハートプラン推進に活かしていきます。

(ハートプラン推進委員会 藁科)

アンケートの回答 ①力をいれて取り組んでいる、又は取り組みたい活動：ごみステーション問題(高齢者支援など)。住民の高齢化と見守り(民生委員との連携)。町内会の法人化と会館建設。災害時高齢者一人暮らしの方へ両隣からの声かけ応援体制。次世代自治会役員等の人材育成。ホームページをより見やすく改善する。防災対策、災害時の対応。防災計画の確立(マニュアル、資機材充実、要援護者把握、等)。高齢化対策(地域貢献バス計画、班長活動の困難、退去後の空家対策、等)。withコロナ下での交流方法の立案、計画。活動マンネリ化の打破。広報活動の強化充実。インターネット利用の広報。コロナ禍の中で、一人暮らし高齢者の見守り活動を確実にすること。災害時の要援護者の把握を進めること。 ②今後活動を進めていく上での困り事など：各自治会町内会での共通の問題点は、テーマを絞って興味のある自治会町内会が集まって情報交換をする場がほしい。必要に応じ行政の担当部署も呼んで話を聞きたい。「地方自治法改正に伴う自治会町内会認可制度の変更」はとても気になる、詳細を早く知り対応を議論したい。活動人員の不足。コロナのみ。メンバー高齢化により、後継者を早く育てて行きたいが、若手の不足に悩んでいる。インターネット利用などの新しい活動への担い手不足(若手の不足)。一人暮らしの方が、衰弱して動けなくなるまで誰にも発見されずにいた事例がおこっていることから、地域の中で一人孤立した人がいたら、直接本人に声をかけたり、民生委員に伝えるような動きが生まれるようにしていくことが、大きな課題となっている。

アンケート回答に協力頂いた自治会、団体等：戸塚町和田町内会、賀寿団地自治会、富塚五丁目町内会、郷和台自治会、地区青少年指導員協議会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童員協議会・・・ご協力ありがとうございました。

地区内の福祉健康団体の情報交換を目的に



こころんネット(団体交流会)開催

3/20(日) 15団体22名の参加にて

戸塚第一地区ハートプラン推進委員会主催による、こころんネット(団体交流会の愛称)を、3月20日(日)フレンズ戸塚で昨年度に引き続き2回目を開催しました。

コロナ禍と言うことも有り、今年度も、就学前の発達に心配な親子の「つくしんぼ会保育部」をはじめ、3団体の活動発表にとどめ、その後、参加団体の自己紹介などを行いました。

発表後には、地区社協のホームページの活用を呼びかけるなど、今後の各団体の取り組みに期待されます。



①南戸塚中PTA、②みんなの食堂スマイル、③つくしんぼ会保育部、の活動発表が行われました

つくしんぼ会 保育部：戸塚区、泉区で、0歳から6歳までの発達に心配がある子どもや、他の子と上手く遊べない子ども達が過ごせる場所を作ろうと、ボランティアさんの協力を得て親たちが運営している地域訓練会(昭和47年創立)です。関心ある方は、ぜひご連絡下さい。連絡先：活動ホームしもごう 045-865-3105



つくしんぼ会保育部ブログ

12月と3月に

食材配布を実施

戸塚第一地区社会福祉協議会では、コロナの影響で生活に困っている地区内在住の方に対し、食材の配布を12月と3月、それぞれ数家族の方の申し込みを受け実施させて頂きました。



戸塚第一地区
民生委員児童委員
協議会
門井富士夫会長

民生委員児童委員協議会 活動報告

「お元気ですか」のお便りで見守り

令和3年度は、コロナ禍の中で、大きく活動の制約を受けた1年となりました。第一地区では、約800名の一人暮らし高齢者の方々の「見守り活動」を行っています。基本は、毎月1回、お宅を訪ね、「お元気ですか」のお便りを渡しなが、お一人お一人の様子を見守り、相談事があれば相談に乗るといった活動です。

今年は、感染防止ということから、直接お会いせず、電話でお話をするなど、今までとは違った形での見守り活動も行ってきました。また、「お元気ですか」のお便

りには、毎回、コロナ情報を載せ、注意を呼びかけました。そして、写真のようなペットボトルキャップオープナーをお配りし、キャップが開かず困っていたご高齢の方々から喜ばれました。

これからも、一人暮らしの方が孤立してしまうことの無いよう、緩やかな見守り活動を進めていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

(門井 富士夫)



見守り活動の一環としてペットボトルオープナーを配布

地区内情報

第一地区から3名表彰

自治会町内会長永年在職者表彰

- 20年は市長、15年は区長より感謝状が贈られました。長い間お疲れ様です。
- 20年在職 手塚 康男 さま
- 15年在職 依田 忠雄 さま
- 15年在職 片岡 敬明 さま



スポーツ推進委員

- 25年勤続 栗田 優 さま
- 25年勤続 仲智 美治 さま
- 15年勤続 佐野 晃 さま

青少年指導員

- 10年勤続 渡辺 浩 さま
- 10年勤続 浜口 晃 さま

ケアプラザ主催 なんとつカレッジ

睡眠について

子どもと大人の睡眠と健康について、睡眠健康指導士による講座を2回開催します。ご参加お待ちしております。

① 睡眠習慣を見直し、健康な毎日を！

- 日時：5月23日(月) 14:00~16:00
- ② 睡眠障害！眠れない子供や大人たち
- 日時：5月29日(日) 10:00~12:00
- 上記とも
- 場所：南戸塚地域ケアプラザ
- 募集人数：15名(応募多数時は抽選)
- 申込：5/18(水)まで、南戸塚地域ケアプラザ 林、前田 電話(045-865-5960)または窓口まで

地区内イベントなどは
地区社協のホームページで
こちらから→



スポーツ推進委員・青少年指導員 永年勤続者顕彰
それぞれの大会がコロナで中止となり、各地区で、市長からの感謝状が贈られました。おめでとうございます。

※ この社会福祉協議会だより作成費には、「赤い羽根共同募金」からの助成金が使われています。